

平成28年度第3回袖ヶ浦市公民館運営審議会

1 開催日時 平成28年9月9日 午後3時開会

2 開催場所 長浦公民館2階研修室

3 出席委員

委員長	稲毛 博夫	委員	齋藤 隆彦
副委員長	長崎 容子	委員	関 とし江
副委員長	大野 俊江	委員	根里 恵美子
委員	小川 幸男	委員	石井 智子
委員	尾高 幹男	委員	片寄 礼子
委員	田中 輝博		

(欠席委員)

委員	早川 敦
----	------

4 出席職員

教育部長	井口 崇	長浦公民館副館長	中畑 浩治
生涯学習課長	原田 光雄	根形公民館館長	今井 裕文
市民会館館長	石渡 悟	根形公民館副館長	花澤 吉敬
市民会館副主幹	堀野 仁美	平岡公民館館長	若林 勲
平川公民館館長	小堀 正雄	平岡公民館副館長	大津 忠志
平川公民館副館長	勝畑 克子	危機管理課副主査	尾高 裕之
長浦公民館館長	佐藤 紀文	長浦公民館副主査	渡辺 徳人

5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

6 議 題

- (1) 公民館の課題について①(危機管理)
- (2) 市民会館・公民館まつりについて
- (3) 平成29年成人式の取組状況について
- (4) 第16期袖ヶ浦市立図書館協議会委員及び第32回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について

(5) その他

7 議 事

議題 (1) 公民館の課題について① (危機管理)

稲毛委員長

議題 1、公民館の課題について① (危機管理) について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、市民会館館長が公民館の課題について① (危機管理) を説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問がございましたらお願いします。

根里委員

今、台風など災害が起きていますが、私の住んでいる地域も過去水害にあっており、先日の大雨でも避難した方がいます。避難場所は公民館と小学校になっていますが、小学校に避難したら避難所として開いているのかわからない。であれば公民館に避難しましょうとなる。避難所として受け入れる場合に、避難所の運営マニュアルはありますか。すべてを公民館職員、市役所職員が対応してくれるということは難しいと思います。予想外の災害が起き、一斉にみんなが避難した場合に、公民館職員だけで対応できるのか。避難者にも協力してもらわなければいけないと思います。受け入れ態勢は整っているのでしょうか。

尾高危機管理課副主査

台風等で避難所を開設する場合、タイムラインというものを持っています。台風が来る何日前には何を、1日前には何を、台風の状況を見ながら準備しています。

避難所を開設する場合には、避難所開設の担当職員を決めています。その職員に対して、「今後避難所を開設する可能性があるため準備してください」と準備をお願いしています。準備が整った段階で速やかに開設できるよう対応しています。また、避難所の運営マニュアルについても作成しております。

どこの避難所に行けばいいのかということですが、避難所につきましては災害によっては避難所を開設しないところもあります。

先日の台風ですと平川地区の避難所は開設しましたが、長浦地区の避難所は

開設していません。

市から「どこの避難所を開設します」と防災行政無線、生活安全メール、市内にある携帯電話であれば、通知が届くようになっているエリアメールを使いながら周知しています。

昨年からNHKのデータ放送でも避難所の開設情報が出るようになっていきます。

避難所が開設していないと避難できないのかということですが、避難所を開設していなくても避難は可能です。その場合は自主避難所という形で避難所を開設するので、危機管理課や公民館にご連絡いただければ避難所を開設します。どこにお住まいなのか確認し、近い公民館や学校を避難所として開設します。

根里委員

昔、水害にあった地域に住む者として、テレビやメールの情報は確認しているが、避難所に行っても大丈夫なのかという不安があります。田舎の人ですと避難所に早く行ったら申し訳ないという気持ちがあります。テレビで見ると、家にいるお年寄りを連れていくには、早い時期に避難しないといけませんし、避難所に行ってもいいということが早くわかれば、安心して避難所に行くことができると思います。

石渡市民会館館長

今、平川の話が出ましたが、平川公民館は、小櫃川の水位をインターネットで見ながら、職員を富岡分館に配置するなど、避難所開設前から準備しています。

市民会館も1970年の集中豪雨により小櫃川などの氾濫による被害があったということで、職員は大雨の時などは、館に待機しています。市民会館だけでなく5館の職員は、自主避難の方が来られてもいいように待機しています。

最近の災害の状況を見てもっと早く避難すれば良かった、明るいうちに、動けるうちにということがありましたので、公民館としては、いつ避難しても大丈夫なように対応しています。

大野副委員長

テレビなどで大きな災害の場合には、すぐに炊き出しがあり、食べ物なども届きますが、この辺の公民館に避難するときには、ある程度食べるものを自分たちで用意していかないと「避難所に行ったけど無かった」という声も聞きますね。最初の時点では無いんじゃないかと思うのですが、公民館に備蓄品があるといってもすぐに出してもらえるのでしょうか。

石渡市民会館館長

自主避難の場合は、制約があるようです。毛布等はすぐに用意できます。

食べるものについては、備蓄倉庫からすぐに出せるものはなく、職員が用意したりする場合がありますので、避難するときにはある程度食べ物をお持ちいただくということで、お知り合いの方に周知していただければと思います。

根里委員

長期避難ではなく、一時的に怖いから避難したい、食べるものとか毛布よりもとにかく避難したい、ただそれだけの感覚で皆さん言っているのですが、受け入れてもらえれば、高齢者も安心して避難できると思います。

尾高委員

皆さんのご家庭で持ち出しできるよう食料、飲料水、生活必需品は用意されていますか。まず用意されていないと思います。防災は市でやること、地域でやること、家庭でやることがあると思います。少なくとも市、地域でやることを当てにせず、家庭でしなくてはならないと思います。そういった意味で、少なくとも3日分の生活に必要なものを用意しておく必要があると思います。

スペースがあれば各公民館に防災時に家庭で必要なものを展示すれば、市民の方も関心を持ってくれると思うのですがいかがでしょうか。

石渡市民会館館長

貴重な意見をいただきましたので、何かの機会にできるだけ早く、やりたいと思います。

関委員

昨年からは百目木地区で避難訓練を始めました。

地域にどのような家族構成の方がいるのか、周りの人たちが把握していないといざという時に困るということで、今年も9月11日に実施します。

いざという時に何をしたいのかわからないので、1年に1回実施しています。

長崎副委員長

先々月に長浦公民館の女性セミナーで「災害に備えて」をテーマに危機管理課職員にお話ししてもらい勉強になりました。

公民館で実際に地震があったと想定した体験するという「体験学習」が必要だと思います。

その時に地震が起きたと想定して、まず自分の身を守る「自助」で机の下に潜ってしばらく様子を見てから避難場所に誘導してもらうなど、社会教育推進員を交えて行えば、良い訓練になります。1回だけでなく、何回か体験をする

ことがこれから必要だと思います。

特に高齢者教室で公民館で起こった場合を想定して避難場所までの誘導など訓練することは大切なことだと思いますのでよろしくお願いします。

各公民館で社会教育推進員を交えて避難訓練していますか。

石渡市民会館館長

市民会館では7月に社会教育推進員の研修で避難訓練を実施しています。

勝畑平川公民館副館長

平川公民館も7月に社会教育推進員の研修で避難訓練を実施しています。

花澤根形公民館副館長

10月8日に炊き出し体験ということで10時から14時までで、広報にも掲載して公募もします。推進員と連携し、企画から行っていく事業です。

中畑長浦公民館副館長

年2回避難訓練を実施しています。1回目実施の際には、AED講習を行い、長浦おかのうえ図書館職員と合同で、また社会教育推進員にも声をかけ、参加していただきました。今後につきましても、社会教育推進員、地区住民会議の皆さんなど地域の方々と一緒に色々な形で防災に携わっていただく訓練を企画して参りたいと思います。

大津平岡公民館副館長

資料4ページに記載しておりますが、各館とも主催事業で社会教育推進員は担当制をひいていますので、社会教育推進員との共同事業だという認識を持っております。

社会教育推進員会議時に備蓄倉庫を見学し、非常食を試食しました。

片寄委員

長浦公民館を毎週利用させてもらっています。5、6年経ちますが1回だけ避難訓練がありました。朝早い時間だったと思いますが、「外へ避難してください」というような放送がありました。私たちもどうしたらいいのかと、まごまごしているうちに終わってしまったようでした。のんびりムードで危機感がなく、ただ館内放送でしたので、本番に備えるということであれば、本来の危機管理放送から始まり、サークルの方々に本気で呼びかけて危ないんだと実践したほうが良いと思います。本番と同じように公民館側も利用者側も本気にならなくてはならないと思いました。

齋藤委員

皆さんのお話を伺って、事前に対策を立てるのは大変重要だと思っています。

災害が起きてからどうするのではなく、災害が起こる前にどういう対策、対応をしておかなければいけないのかという学習は非常に大事だと思います。

公民館の講座には社会教育推進員がいますが、町内会、自治会の代表者の方も何名か参加していただいて、町内会や自治会の中でも聞いたことを広めていただき、また家庭内でもお子さんと話し合っただくことは非常に大切だと思います。毎年でも何回でも繰り返して意識をつけていくことが大切だと思います。

人を集めるということは公民館も大変だと思いますので、皆さんで協力しながら講座があると声を掛け合っ、人との繋がりが人を助けるということもありますので、その辺も学ばせていただければと思います。

田中委員

5ページの避難所開設状況で7回開設していますが、自主避難と避難者の違いと避難者なしは開設したけれども避難者がいないということは結果的にどういうことだったのか。

避難所について公民館になっているが、のぞみ野から根形公民館までは距離があります。むしろ、のぞみ野の自治会館を避難所にした方が良いと思いますが、色々な状況で考えられて、そこにいる住民の方がどういう形で避難体制を考えるかということも含めて、もう少し解析していただけたらと思います。

尾高危機管理課副主査

自主避難と避難者の違いですが、自主避難所を開設しているときは自主避難何名。避難所を開設しているときは避難者何名という扱いになっています。避難者なしについては、岩井地区井の一部に急傾斜地という斜面が急になっているところがありまして、その危険地域に指定されている方に対して避難勧告を出しているものですが、避難しなかったために避難者なしとなっています。

避難勧告を出すとき消防隊が拡声器を使って、直接避難を呼びかけています。

田中委員

自主避難所と避難所というのは、住民の方から要請があった場合に設置するのが自主避難所で、市で判断して設置するのが避難所よろしいですか。

尾高危機管理課副主査

そのとおりです。

稲毛委員長

長浦公民館の備蓄倉庫を見学する考えもございます。このまま議事を進行させていただいて、審議会終了後、見学ということでよろしいでしょうか。

全委員

了解しました。

稲毛委員長

議題 2、市民会館・公民館まつりについて、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、市民会館・公民館まつりについて説明。)

石渡市民会館館長

各公民館テーマがございますが、館長・副館長会議の中で全体のテーマを考えたほうが良いのではと話が出ました。教育ビジョンのテーマである「明日を拓く 心豊かな たくましい人づくり」これが本市の目指す教育目標でございますので、これを全体のテーマとしていこうと話がまとまりました。資料に入っておらず、口頭で申し訳ございませんが、そのように進めていきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問がございましたらお願いします。

田中委員

資料 1 1 ページですが実行委員会での意見・提案に対しての対応策で平川公民館体育室ステージの上の電球切れが多くて暗いということに対して、28 年度中に修繕できるようにとありますが、公民館まつりに間に合わせる事ができるのかどうか。

勝畑平川公民館副館長

まだ修繕しておりませんが、当日までに明るい舞台になるようにしたいと思っております。

尾高委員

袖ヶ浦市には色々な伝統文化があり、平川公民館ではオープニング・セレモニーで祭りばやしを実施されるということですが、今年だけでなく継続して実施していただきたいと思っております。

少子高齢化もあり、子どもたちが太鼓や笛など興味を持たない。伝統文化を守っていこうと思っても人が集まらない。教える人も高齢化でいなくなる。伝統文化を保持していくのに、皆苦慮しているようです。

公民館まつりで披露してもらえれば、いくらか子供たちが興味を持ってくれるのではないかと思いますので、ぜひよろしくをお願いします。他の公民館もぜひよろしくをお願いします。

関委員

百目木は7月に夏祭りがありますが、それに向けて子どもたちと大人が繋がって毎月1日の日に神楽の練習を公民館でしています。夏祭りに2か月前から土日の夕方に小学生と30代の人達が加わって神楽の練習をしています。

伝統文化を守り続けていこうということで、年配の方々が先に立って若い人たちに教えています。

色々な方からお話を聞くと、昔は怖かったお爺さんがいて、「笛の時に怒られたよね」という話が出て地域の輪が保たれるようなことにも繋がっているようです。

片寄委員

今のお話に関連して、資料の各公民館まつりの趣旨に「郷土と芸術文化に親しみながら」と謳ってあるところが市民会館、平川公民館、根形公民館で、特に「郷土」というところを強調しています。特に平川公民館は趣旨に合っていて、とても良い催し物だと感じました。「郷土」と謳ってあるからには、それなりの特色を示した催し物が必要ではないかと感じました。

市民会館にお尋ねします。資料14ページです。市民会館まつりの日程ですが、11月5日(土)の2階の和室でおむつ替えと授乳室ということで1日確保されていて、大変結構なことですが、6日になりますと場所が1階の和室に変わっていて12時からとなっております、2階の和室は使用していないが、何か理由があるのでしょうか。

堀野市民会館副主幹

6日の2階和室に斜線が引いてございますが、前庭広場でフォークダンスとフラダンス&ハワイアン演奏のサークル発表があり、控え室となっております。

そのため、おむつ替え・授乳室として使用できない状況となっております。

片寄委員

できれば1日確保していただきたいと思います。

堀野市民会館副主幹

昨年度は2日目におむつ替えと授乳室がない状況で、今年度は調整して、午後だけですが、1階和室に設けさせていただきました。

石渡市民会館館長

大事なことでございますので、館に持ち帰って、他の部屋でも対応できる部屋があれば、できるだけそのような形で取り組みたいと考えていますので、最後に実施結果を見ていただきたいと思います。

大野副委員長

平岡公民館はおむつ替え・授乳室を確保できないので、視聴覚室脇の通路をパーテーションで区切って開放しています。

片寄委員

もうひとつ市民会館にお尋ねします。趣旨のところでひとつ気になったのですが、「昭和地区住民」の楽しい交流の場とあるのですが、これは大きな意味はないわけですか。他の公民館の趣旨には記載がないですが。

井口教育部長

市民会館は大ホールを持っていて、「市民会館＝大ホール」というイメージで多くの市民に捉えていただいていると思います。

ところが地元昭和地区の公民館でもあります。昭和地区の公民館という意識が他の地域に比べたら市民会館は地域の公民館という意識が少ないのではないかと、このところを公民館を利用してくださる地域の方々の口から出てしまうというようなどころがありました。

色々な機会を捉えて、昭和地区の公民館という意味を昭和地区の方々がというところを少しずつ見せながら、使いながら来たというところがあります。少し意識的でございます。

片寄委員

確におっしゃるとおりですね。市民会館は皆が利用していますので、特にどこの公民館という意識がないのが実際だと思います。わかりました。

大野副委員長

長浦公民館で作品の販売をすると見どころに書かれていたと思いますが、各館共通で作品の販売というのは、前は根形公民館のみ陶芸作品の販売が特化してあったように思います。他の館でもこういう取組が今回されているのかということが気になりました。

平川公民館の社会教育推進員の要望で新しい事業がスタートしているという

ことが好ましいことだと思いました。

ゆりの里や平川保育園の参加など、新しい参加者が増えていることが良いことだと思いました。

館内外の平面図入りのチラシを全館にお願いしたい。

稲毛委員長

議題3、平成29年成人式の取り組みについて、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、平川公民館副館長が平成29年成人式の取り組みについて説明。)

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問がございましたらお願いします。

長崎副委員長

記念品については決定ということで承知してよろしいでしょうか。

私は記念写真にしてもらいたいという思いがあります。

長浦公民館は新成人の人数が多いので、記念写真代を現金でのやり取りをすることがとても大変なんです。できたら写真入りのフォトフレームということだと、金額が嵩むのでしょうか。

勝畑平川公民館副館長

資料20ページの下から5行目にありますが、同じ意見をいただきました。

全地区の意見が出揃った後、記念写真とガウラの入ったフォトフレームが良いという意見になりましたが、両方は予算的に難しいと説明させていただきました。皆が持っている記念品になるものということでフォトフレームとなりました。

当日現金のやり取りがご面倒かと思いますが、よろしくをお願いします。

石渡市民会館館長

新成人の意見でございますので、できるだけ尊重していきたいというのが事務局の考えです。

集金作業については各館人数の違いや集金方法の違いがあろうかと思いますが、長浦公民館で他館の方法などを参考にして考えていただきたいと思います。

稲毛委員長

議題4、第16期袖ヶ浦市立図書館協議会委員及び第32回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に基づき、堀野市民会館副主幹が第16期袖ヶ浦市立図書館協議会委員及び第32回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員の選出について説明。)

稲毛委員長

それでは立候補される方いらっしゃいますでしょうか。

いないようですので、引き続き大野副委員長にお願いできないでしょうか。

※賛成の声が上がり、大野副委員長が選出された。

- ・第16期袖ヶ浦市図書館協議会委員：大野副委員長

稲毛委員長

続きまして、第32回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員に立候補される方いらっしゃいますでしょうか。

大野副委員長

私が立候補します。

※賛成の声が上がり、大野副委員長が選出された。

- ・第32回袖ヶ浦市生涯学習推進大会実行委員：大野副委員長

稲毛委員長

議題5、その他について、事務局よりお願いします。

石渡市民会館館長

特にございませぬ。

5 報告

- (1) 第68回千葉県公民館研究大会について
- (2) その他

稲毛委員長

報告（１）第６８回千葉県公民館研究大会について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料に基づき、堀野市民会館副主幹が第６８回千葉県公民館研究大会について説明。）

稲毛委員長

ただいまの説明に関しまして、委員の皆様から質問がございましたらお願いします。

花澤根形公民館副館長

会議の冒頭に根形公民館報「ねがたびと」と８月２８日付の千葉日報の写しを配付させていただきました。千葉県公民館研究大会で「ねこまろ」について分科会の中で発表の依頼がありまして、根形公民館の職員が第２分科会の「若い世代の参加を中心とした地域づくり」で発表することとなっております。

稲毛委員長

報告（１）については終わらせていただきます。

次に報告（２）その他ですが、何かございましたらお願いします。

石渡市民会館館長

事務局から２点ほど報告させていただきます。

決定しているわけではないですが、情報提供ということでお受け取りいただきたいと思います。市民会館が県の教育功労者表彰の候補者にあがっております。９月１４日に県の教育委員会の定例の会議の中で議決されれば１１月１日に表彰という運びになります。

堀野市民会館副主幹

次回会議の日程ですが第４回公民館運営審議会は１２月１６日（金）市民会館で午後３時より行います。

稲毛委員長

これもちまして議題、報告を終了とさせていただきます。

午後５時閉会

このあと防災倉庫の見学を行いました。